

授業9-3	プロトタイピング② 商品・サービス紹介の制作		
ねらい	9－1で改善した商品・サービスを基にペーパープロトタイプを作成させる。	教材	ワークシート1枚

展開時間	指導内容	留意事項	
導入 2分	1 前時の振り返り		
	・前時を振り返らせる。	・ストーリーボードを作成することで、顧客がどの部分で困りごとを感じ、どのようにその困りごとを解決できるかを視覚的に分かりやすく伝えるために有効だったことを振り返らせる。	
展開1 10分	2 [ワーク①] 9－1ワーク①で検討した商品やサービスのキャッチコピーを考えよう。		
	(1)自分のアイデアの売りを記入させる。 (2)自分のアイデアが顧客のどのニーズを満たすのかを記入させる。 (3)(1)・(2)を踏まえ顧客の心に響くキャッチコピーを記入させる。 (個人10分)	・自分だったらではなく、顧客の興味・関心を引き立てるものになるようなキャッチコピーを考えさせる。	
展開2 10分	3 [ワーク②] 9－1ワーク①で検討した商品やサービスの商品概要を考えよう。		
	(1)自分のアイデアの5W1Hを考え、記入させる。 (2)(1)をもとに商品概要を考え記入させる。 (個人10分)		
展開3 25分	4 [ワーク③] 9－1ワーク①で検討した商品やサービスを基にペーパープロトタイプを作成しよう。		
	・ワーク①、②で考えた内容を基にペーパープロトタイプを作成させる。 ・下半分には、9－2で作成した自分のアイデアのストーリーボードを記入させる。 (個人15分)	・ワーク①②で考えた内容が伝わるように文章を工夫させる。	
まとめ 3分	5 [ワーク④] 本時の振り返り		
	・本時の気づきを記入させる。 (個人3分)		